

1 まえがき

熊本県後期高齢者医療広域連合では、後期高齢者医療制度の運営に係る財政運営の状況を知っていただくために、毎年5月と11月に財政状況の公表を行っています。

今回の公表内容は、平成30年度上半期（平成30年4月1日～平成30年9月30日）における一般会計及び後期高齢者医療特別会計の予算の執行状況や財産の状況、負債の状況などをお示ししたものです。

2 平成30年度一般会計予算の執行状況（平成30年9月30日現在）

(1) 歳入

一般会計の歳入は、熊本県内45市町村から四半期ごとに支払われる事務費負担金、平成29年度決算による繰越金などになります。

【歳入執行状況】

(単位：円)

款	当初予算額	補正予算額	配当替額	予算現額	収入済額	収入率 (%)
1 分担金及び負担金	269,792,000	0	0	269,792,000	135,319,000	50.2
2 繰越金	5,819,000	0	0	5,819,000	29,859,519	513.1
3 諸収入	5,000	0	0	5,000	67,036	1,340.7
歳入合計	275,616,000	0	0	275,616,000	165,245,555	60.0

(2) 歳出

一般会計の歳出は、広域連合の事務所や機器等の維持管理に係る経費などになります。主な支出は、広域連合の事務所使用料や広域連合職員手当などの支出があります。

【歳出執行状況】

(単位：円)

款	当初予算額	補正予算額	予算流用・ 予備費充当額	予算現額	支出済額	執行率 (%)
1 議会費	2,582,000	0	0	2,582,000	44,895	1.7
2 総務費	272,034,000	0	0	272,034,000	19,476,048	7.2
3 予備費	1,000,000	0	0	1,000,000	0	0.0
歳出合計	275,616,000	0	0	275,616,000	19,520,943	7.1

3 平成30年度後期高齢者医療特別会計予算の執行状況（平成30年9月30日現在）

(1) 歳入

特別会計の歳入は、医療給付に充てるために、「高齢者の医療の確保に関する法律」に基づき支払われる、市町村や国、県、社会保険診療報酬支払基金からの負担金等が中心となっています。

平成30年度上半期における主な収入は、定率の公費負担分となる療養給付費負担金や若年世代からの支援金として社会保険診療報酬支払基金から支払われる後期高齢者交付金、市町村からの保険料等負担金等となっており、これらは各月毎に分けて支払われています。

【歳入執行状況】

(単位：円)

款	当初予算額	補正予算額	配当替額	予算現額	収入済額	収入率 (%)
1 市町村支出金	44,564,772,000	0	0	44,564,772,000	16,082,437,584	36.1
2 国庫支出金	97,346,451,000	0	0	97,346,451,000	57,491,048,000	59.1
3 県支出金	23,563,327,000	0	0	23,563,327,000	14,860,097,000	63.1
4 支払基金交付金	112,272,167,000	0	0	112,272,167,000	47,855,097,000	42.6
5 特別高額医療費共同事業交付金	69,940,000	0	0	69,940,000	0	0.0
6 繰越金	6,805,529,000	1,441,168,000	0	8,246,697,000	11,555,052,857	140.1
7 県財政安定化基金借入金	1,000	0	0	1,000	0	0.0
8 諸収入	361,960,000	0	0	361,960,000	230,653,204	63.7
歳入合計	284,984,147,000	1,441,168,000	0	286,425,315,000	148,074,385,645	51.7

(2) 歳出

特別会計の歳出は、保険給付費が中心となっており、内訳は、病気や怪我による通常の診察や、薬剤の支給等を対象とする療養給付費のほか、療養費、高額療養費、高額介護合算療養費、葬祭費、審査支払手数料等となっています。

保険給付費以外の支出では、各種業務の委託や電算システム関連費用のほか、保健指導、健診関連の事業に要した費用を、保健事業費等から支出しました。

また、諸支出金は、平成29年度後期高齢者交付金の額の確定に伴う償還金等となっています。

【歳出執行状況】

(単位：円)

款	当初予算額	補正予算額	予算流用・ 予備費充当額	予算現額	支出済額	執行率 (%)
1 総務費	958,634,000	0	0	958,634,000	262,623,976	27.4
2 保険給付費	280,158,000,000	0	0	280,158,000,000	114,734,162,986	41.0
3 県財政安定化 基金拠出金	1,000	0	0	1,000	0	0.0
4 特別高額医療費共 同事業拠出金	65,729,000	0	0	65,729,000	0	0.0
5 保健事業費	468,448,000	0	0	468,448,000	101,292,294	21.6
6 公債費	1,000	0	0	1,000	0	0.0
7 諸支出金	24,001,000	1,441,168,000	0	1,465,169,000	1,454,776,671	99.3
8 予備費	3,309,333,000	0	0	3,309,333,000	0	0.0
歳出合計	284,984,147,000	1,441,168,000	0	286,425,315,000	116,552,855,927	40.7

4 財産、地方債及び一時借入金の状況

(1) 財産

①公有財産

区 分	平成30年3月末現在	平成30年9月末現在	増 減
該当なし	—	—	—

②物品

区 分	平成30年3月末現在	平成30年9月末現在	増 減
自動車	1台	1台	—
財務会計システム等 機器（サーバー含）	一式	一式	—

※取得価格が1件100万円以上の備品のみを重要備品として掲載しています。

③債権

区 分	平成30年3月末現在	平成30年9月末現在	増 減
該当なし	—	—	—

④基金

区 分	平成30年3月末現在	平成30年9月末現在	増 減
該当なし	—	—	—

(2) 地方債

平成30年度上半期における地方債の借入実績及び現在高はありません。

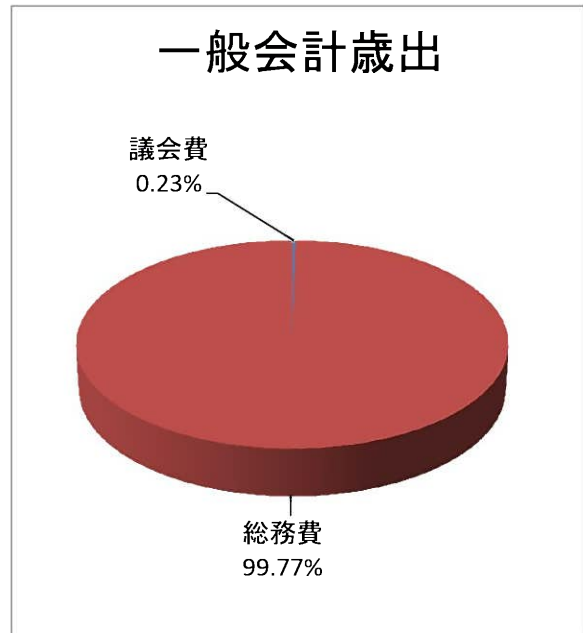
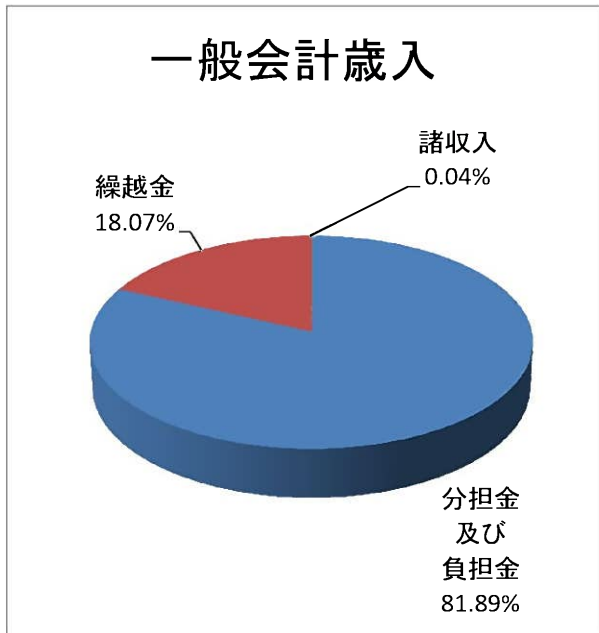
(3) 一時借入金

平成30年度の一時借入金限度額は200億円となっておりますが、上半期における借入実績及び現在高はありません。

5 一般会計歳入歳出の構成状況 (平成30年9月30日現在)

一般会計歳入合計額
165,246千円

一般会計歳出合計額
19,521千円



6 特別会計歳入歳出の構成状況 (平成30年9月30日現在)

特別会計歳入合計額
148,074,386千円

特別会計歳出合計額
116,552,856千円

